

令和3年度 全国学力・学習状況調査〈佐世保市の結果・改善策等について〉

I 調査の概要

1 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 実施日 令和3年5月27日（木）

3 対象 小学校第6学年・義務教育学校前期課程第6学年 中学校第3学年・義務教育学校後期課程第3学年

4 調査方式

※平成19年度から21年度までは悉皆調査で行われ、22年度及び24年度は抽出対象校と希望利用校に分けられ取り組むことになった。23年度は東日本大震災の影響を受けて中止。25年度からは悉皆調査で実施。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて中止。

5 実施校数及び実施児童・生徒数

| | 学 校 数 | 児童・生徒数 |
|-----------------|---------|--------|
| 小学校及び義務教育学校前期課程 | 46校／46校 | 2,164名 |
| 中学校及び義務教育学校後期課程 | 26校／26校 | 1,894名 |

6 調査内容

(1) 教科に関する調査

小学校調査・・・国語及び算数 中学校調査・・・国語、数学

- ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立てて実践し、評価・改善する力等に関わる内容

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

| 児童・生徒に対する調査 | 学校に対する調査 |
|-------------------------------|-------------------------------------|
| ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 | ・指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 |

※調査問題は、次の Web ページから閲覧できます。

<https://www.nier.go.jp/21chousa/21chousa.htm>

II 教科に関する調査結果の概要（全国・長崎県との比較）

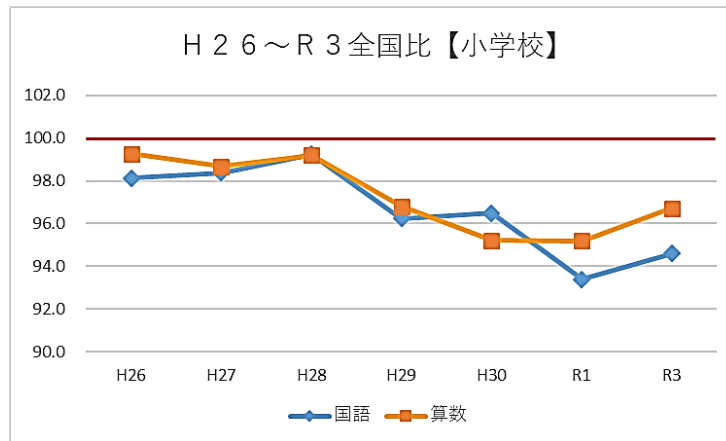
1 小学校及び義務教育学校前期課程

単位：％（平均正答率）

| | 佐世保市 | 長崎県 | 全国 | 本市の 全国達成率 |
|----|------|-----|------|--------------|
| 国語 | 61 | 63 | 64.7 | 94.6 |
| 算数 | 68 | 68 | 70.2 | 96.7 |

※矢印は今年度と昨年度の全国比の比較

全国比の経年比較（国の平均正答率を100とした時の割合）



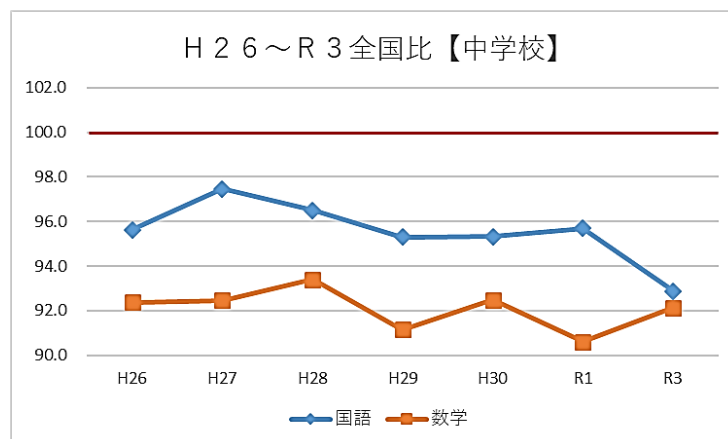
2 中学校及び義務教育学校後期課程

単位：％（平均正答率）

| | 佐世保市 | 長崎県 | 全国 | 本市の 全国達成率 |
|----|------|-----|------|--------------|
| 国語 | 60 | 63 | 64.6 | 92.9 |
| 数学 | 53 | 56 | 57.2 | 92.1 |

※矢印は今年度と昨年度の全国比の比較

全国比の経年比較（国の平均正答率を100とした時の割合）



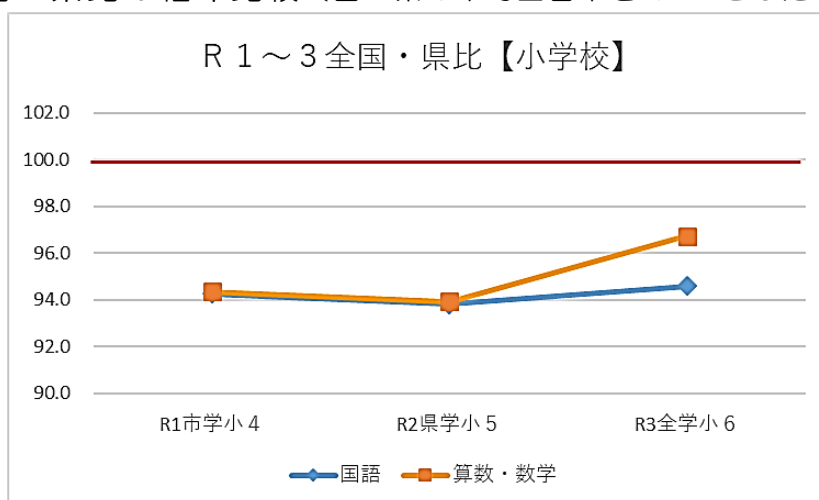
3 R3年度 同一児童生徒の経年比較

(1) 小学校及び義務教育学校前期課程 単位：％（達成率）

| | R1市学（小4） | R2 県学（小5） | R3 全学（小6） |
|----|----------|-----------|-----------|
| 国語 | 94.3 | 93.8 | 94.6 |
| 算数 | 94.4 | 93.9 | 96.7 |

※全学・市学は国、県学は県との比較

全国・県比の経年比較（国・県の平均正答率を100とした時の割合）

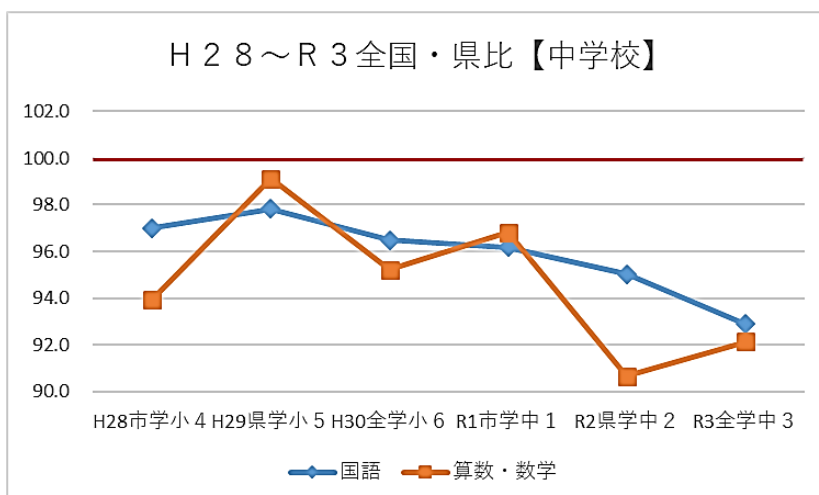


(2) 中学校及び義務教育学校後期課程 単位：％（達成率）

| | H28市学（小4） | H29県学（小5） | H30全学（小6） | R1市学（中1） | R2県学（中2） | R3全学（中3） |
|----|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|
| 国語 | 97.0 | 97.8 | 96.5 | 96.2 | 95.0 | 92.9 |
| 数学 | 93.9 | 99.1 | 95.2 | 96.8 | 90.7 | 92.1 |

※全学・市学は国、県学は県との比較

全国・県比の経年比較（国・県の平均正答率を100とした時の割合）

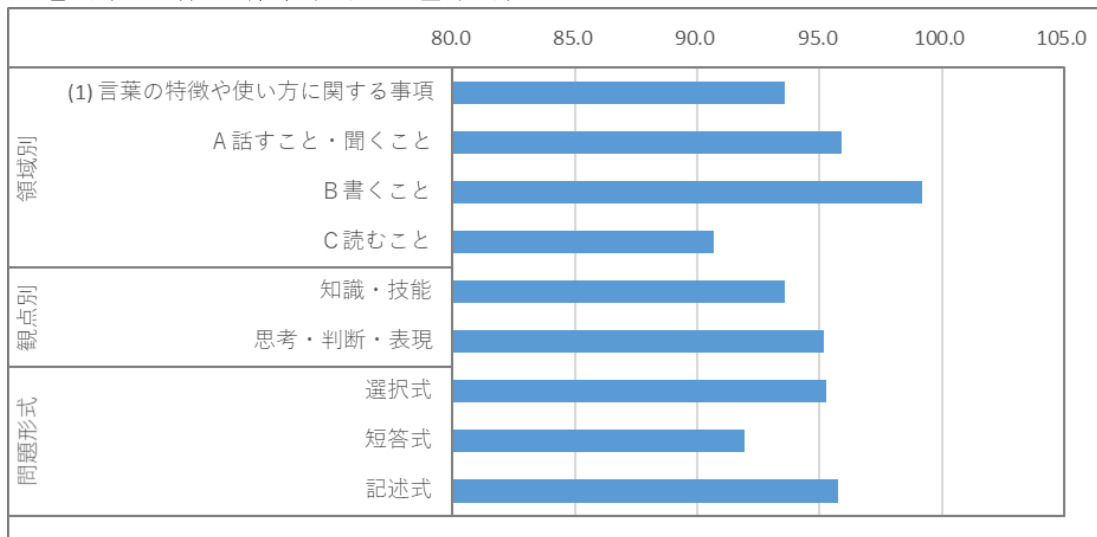


Ⅲ 各教科の結果

1 小学校 国語

(1) 領域別観点別等全国比達成率（全国平均正答率を100と見たときの割合）

※達成率＝（佐世保市平均÷全国平均）×100



(2) 平均正答率が比較的高い主な設問の趣旨 ※上段は市（全国との差）、下段は全国
※全国との比較で平均正答率が高い問題及び平均正答率が高い問題

| 問題番号 | 主な設問の趣旨 | 平均正答率 |
|------|-----------------------------------|-------------|
| 2二 | 思考に関わる語句（「より」）の使い方を理解し、話や文章の中で使う。 | 85.5 (-2.0) |
| | | 87.5 |

(3) 平均正答率が比較的低い設問の趣旨と無解答率 ※上段は市（全国との差）、下段は全国
※全国との比較で平均正答率が低い問題及び平均正答率が低い問題

| 問題番号 | 主な設問の趣旨 | 平均正答率 | 無解答率 |
|------------|---------------------------------------|-------------|------|
| 2一 | 文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握する。 | 72.1 (-5.5) | 0.2 |
| | | 77.6 | 0.4 |
| 3三 (1)ア | 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。（ころがっている） | 73.5 (-4.8) | 10.3 |
| | | 78.3 | 8.8 |
| 3三 (1)ウ | 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。（つみ重ね） | 45.8 (-8.6) | 17.6 |
| | | 54.4 | 14.4 |
| 3三 (2)オ | 文の中における修飾と被修飾との関係を捉える。 | 37.1 (-6.5) | 3.3 |
| | | 43.6 | 4.1 |

(4) 改善策

- 「読むこと」における「文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握すること」は、1時間の授業の中だけでなく、各単元の学びの中で意図的・計画的に育みたい力である。国語科では、「言語活動を通して」資質・能力を育成することが求められている。したがって、学びの必然性のある質の高い「言語活動」を設定したい。児童が主体的に読み、その学びを生かした書く活動につながるように単元を構成する。
- 漢字を確実に習得させるために、例えば、漢字のもつ意味や成り立ち、用例などについて理解が深まるような練習の仕方を指導する工夫がどの学年においても求められる。使われている漢字から意味を想像させたり、物語文や説明文を読むときや生活の中で繰り返し確認したりすることで、漢字を習得し活用できるようにする。
- 修飾と被修飾の関係や意味について理解を深めたいうえで、説明文や物語文などの学習でも、学習したことを振り返りながら意図的・計画的に身に付けさせるようにしたい。文章の内容を理解する学習だけでなく、文の中の語句や表現する学習においても、表現の効果を考えることを通して指導する。

(5) 平均正答率が比較的低い設問

3

丸山さんの学級では、国語の学習で、気持ちよく学校生活を送ることができるよう、自分の考えを学級の友達に主張する文章を書くことになりました。次は、丸山さんが書いた「文章の下書き」です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章の下書き】

一人一人が責任をもってかたづけよう

丸山 理子

わたしは、だれもが気持ちよく生活するために、一人一人が責任をもって使った物をかたづけることが大切だと考えます。

みなさんは、休み時間後の校庭にボールが残されたままアころがっているのを見かけたことはありませんか。わたしは、ときどき見かけることがあります。イ時には、みんなが使っていた一輪車がかたづけられずに残されています。また、遊具置き場では、一輪車や竹馬が決められた所に置かれず、すみの方にウつみ重ねられています。かたづけわすれたり時間がなくてかたづけられなかったりすることが、エげんいんなのだと思います。オその他にも、遊び終わったらすぐに遊具をかたづけることがおぼろずかしい場合もあるでしょう。それでも、きちんとかたづければ、わたしたちは気持ちよく遊ぶことができると思います。

きちんとかたづけることが大切ならば、そうじたん当の人などがかたづけられよという考えもあるかもしれません。確かに、たん当が決まっていれば、その人がかたづけてくれるでしょう。しかし、わたしは、使った人がかたづけるべきだと思います。

遊具だけではありません。そうじの道具や図書館の本も、使った人が元の場所にきちんとかたづけておけば、次に使う人は気持ちよく利用することができると思います。

学校の中がきれいになると、わたしたちは気持ちよく生活できます。そのためにも、わたしは、一人一人が責任をもってかたづけることが大切だと考えます。

- 丸山さんが考えた「文章の下書き」の構成についての説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。
- 1 自分の主張を最後の段落に書くという構成にすることで、読み手が主張と事例との関係を考えながら読み進められるようにしている。
 - 2 自分の主張を最初と最後の段落に書くという構成にすることで、自分の主張する内容を強調している。
 - 3 自分の主張を最後の段落に書くという構成にすることで、読み手が主張を予想しながら読み進められるようにしている。
 - 4 自分の主張を最初と最後の段落に書くという構成にすることで、複数の異なる内容の主張を伝えている。

三

丸山さんは、「文章の下書き」を読み返しています。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

- (1) 丸山さんは、習っている漢字がひらがなになっていた——部ア、ウ、エを漢字に書き直すことにしました。

次の——部アを漢字でいいいに書きましよう。

みなさんは、休み時間後の校庭にボールが残されたままアころがっているのを見かけたことはありませんか。

次の——部ウを漢字でいいいに書きましよう。

また、遊具置き場では、一輪車や竹馬が決められた所に置かれず、すみの方にウつみ重ねられています。

次の——部エを漢字でいいいに書きましよう。

かたづけわすれたり時間がなくてかたづけられなかったりすることが、エげんいんなのだと思います。

(2)

丸山さんは、——部イとオの文について、言葉の使い方を確認しています。

- 次のイの文について、部「残されています」の主語として適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

イ 時には、みんなが使っていた一輪車がかたづけられずに残されています。

- 1 みんなが
- 2 使っていた
- 3 一輪車が
- 4 かたづけられずに

次のオの文について、部「すぐに」はどの言葉をくわしくしていますか。適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

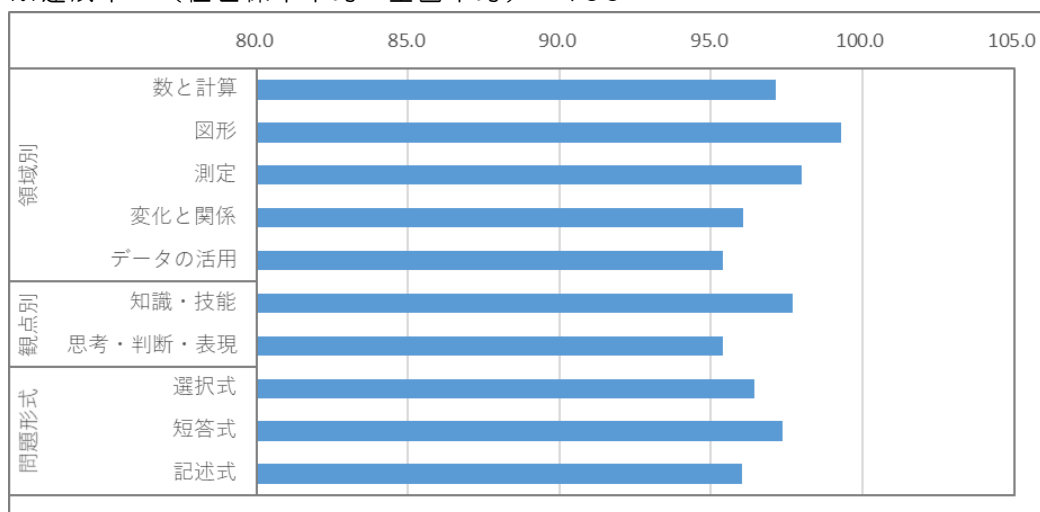
オ その他にも、遊び終わったらすぐに遊具をかたづけることがおぼろずかしい場合もあるでしょう。

- 1 遊び終わったら
- 2 遊具を
- 3 かたづける
- 4 おぼろずかしい

2 小学校 算数

(1) 領域別観点別等全国比達成率（全国平均正答率を100と見たときの割合）

※達成率＝（佐世保市平均÷全国平均）×100



(2) 平均正答率が比較的高い主な設問の趣旨 ※上段は市（全国との差）、下段は全国
※全国との比較で平均正答率が高い問題及び平均正答率が高い問題

| 問題番号 | 主な設問の趣旨 | 平均正答率 |
|-------|---------------------------|--------------------|
| 3 (1) | 棒グラフから、数量を読み取ることができる。 | 95.9 (+0.1) |
| | | 95.8 |
| 3 (2) | 棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる。 | 89.2 (-1.5) |
| | | 90.7 |

(3) 平均正答率が比較的低い設問の趣旨と無解答率 ※上段は市（全国との差）、下段は全国
※全国との比較で平均正答率が低い問題及び平均正答率が低い問題

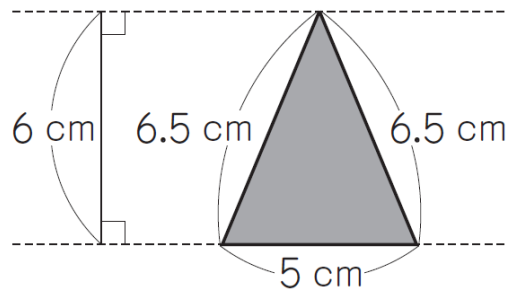
| 問題番号 | 主な設問の趣旨 | 平均正答率 | 無解答率 |
|-------|--|--------------------|------|
| 2 (3) | 複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、面積の求め方と答えを記述できる。 | 43.7 (-2.3) | 5.1 |
| | | 46.0 | 4.6 |
| 3 (3) | データを二次元の表に分類整理することができる。 | 60.9 (-6.6) | 2.4 |
| | | 67.5 | 1.7 |
| 3 (4) | 複数の帯グラフから、割合が一番大きい項目を選び、その項目と割合を記述できる。 | 47.7 (-4.3) | 11.3 |
| | | 52.0 | 10.3 |
| 3 (5) | 集団の特徴を捉えるために、どのようなデータを集めるべきかを判断することができる。 | 68.7 (-5.2) | 1.3 |
| | | 73.9 | 1.3 |
| 4 (2) | 4Lのジュースを8人に等しく分ける場面を除法の式に表し、計算することができる。 | 52.3 (-3.2) | 2.6 |
| | | 55.5 | 2.0 |

(4) 改善策

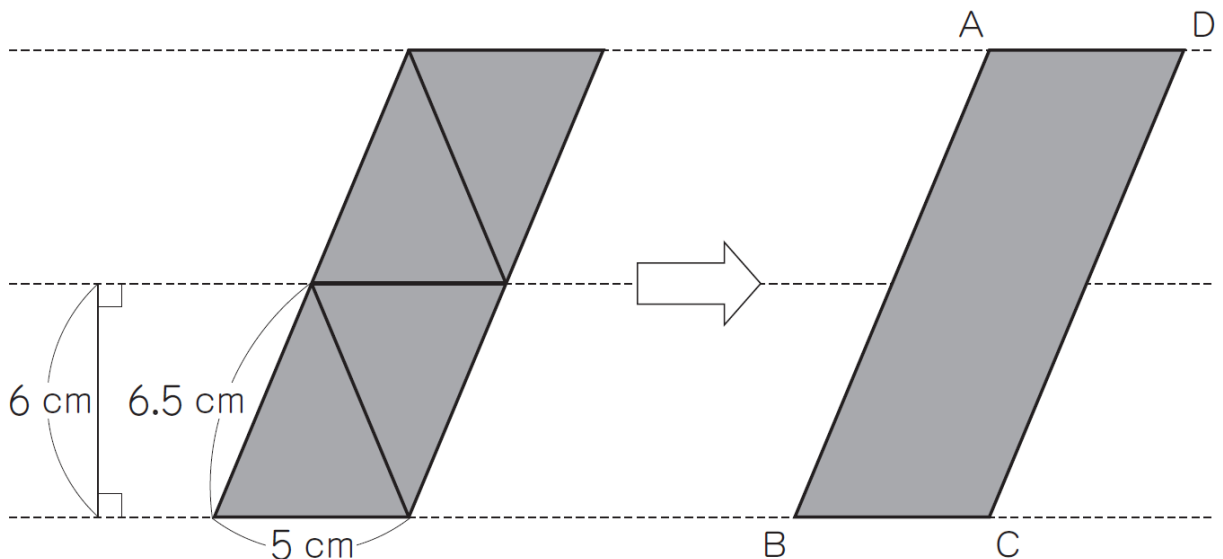
- 三角形の面積の求め方や除法の意味理解など基本的な知識・技能の定着に課題がある。授業の中で、①本時で働かせたい見方・考え方につながる関連する既習内容を確認することで見通しをもたせること、②具体的な場面や図等を使って視覚的に理解を深めること、③既習内容を活用したことや分かったこと・できるようになったことを実感する振り返りを設定することを大切にしたい。また、低学年での概念の素地において、操作的活動による実感を伴う理解や、学習内容の確実な定着を図る。
- 複数の情報から必要な情報を選択したり、関連付けながら考えたりすることが継続的な課題となっている。必要な情報を選択するような複数の情報を示した問題や、解決するために必要な情報を考えるような情報不足の問題を単元計画に位置付けたり、他教科や生活の中で算数での学びを意識的に活用する機会を設定したりするような工夫が必要である。また、問題文や提示された図やグラフ、問題を解決する際に使った図や式、数の意味を問い直し、意識させることで、説明する力の向上につなげたい。

(5) 平均正答率が比較的低い設問

2 (3) 次のような二等辺三角形があります。



上の二等辺三角形を4つ使い、次のように、同じ長さの辺どうしを合わせて、平行四辺形A B C Dをつくりました。



平行四辺形の面積の公式を使って、平行四辺形A B C Dの面積を求めます。

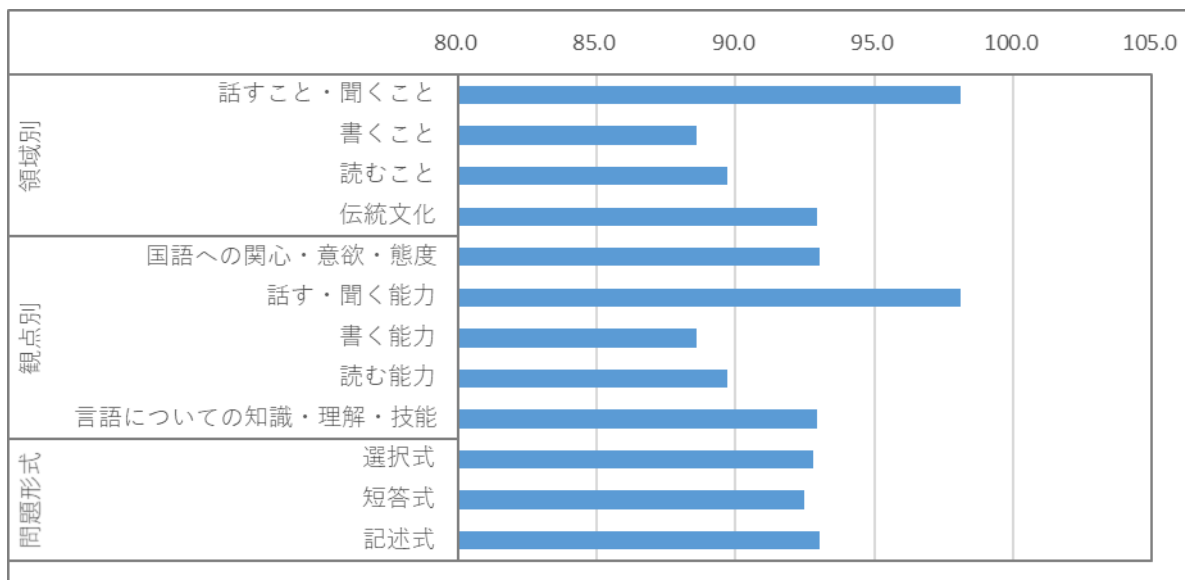
辺B Cを底辺としたときの面積の求め方を、式や言葉を使って書きましょう。そのとき、平行四辺形A B C Dの高さをどのように求めたのかがわかるようにしましょう。

また、平行四辺形A B C Dの面積が何 cm^2 になるのかも書きましょう。

3 中学校 国語

(1) 領域別観点別等全国比達成率（全国平均正答率を100と見たときの割合）

※達成率＝（佐世保市平均÷全国平均）×100



(2) 平均正答率が比較的高い主な設問の趣旨 ※上段は市（全国との差）、下段は全国
※全国との比較で平均正答率が高い問題及び平均正答率が高い問題

| 問題番号 | 主な設問の趣旨 | 平均正答率 |
|------|--|--------------------|
| 1ー | 話し合いでの司会の発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する。 | 88.4 (-1.3) |
| | | 89.7 |
| 1二 | 話し合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する。 | 90.9 (-1.6) |
| | | 92.5 |
| 4ー① | 漢字を読む（伸ばして）。 | 95.7 (-1.8) |
| | | 97.5 |

(3) 平均正答率が比較的低い設問の趣旨と無解答率 ※上段は市（全国との差）、下段は全国
※全国との比較で平均正答率が低い問題及び平均正答率が低い問題

| 問題番号 | 主な設問の趣旨 | 平均正答率 | 無解答率 |
|------|--|--------------------|------|
| 2ー | 意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する。 | 20.0 (-4.8) | 0.4 |
| | | 24.8 | 0.3 |
| 3四 | 「吾輩」が「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしているかや、そのような接し方をどう思うかを書く。 | 21.1 (+0.6) | 31.8 |
| | | 20.5 | 24.1 |
| 4四 | 事前に確かめておきたいことについて相手に失礼のないように書く。 | 62.8 (-9.1) | 15.6 |
| | | 71.9 | 9.7 |

(4) 改善策

- 知識として理解するだけで終わるのでなく、その知識を活用する場面（学習活動）を授業に設定することで、知識が定着するとともに活用する力を伸ばしていける。日常生活と関連させて「生きて働く力」を身に付けさせる。
- 複数の情報から読解したり、読み取った情報を効果的に生かしながら表現したりする活動を取り入れた単元を通して、子どもたちが様々な形の読解に明確な目的意識を持って取り組みながら力を伸ばしていく必要がある。（読解に必然性や視点をもたせ、読解活動と表現活動が密接に関係する学習に取り組むことで、表現力も読解力も高めていく必要がある。）

(5) 平均正答率が比較的低い設問

2 山田さんは、国語の時間に、「言葉の使い方について」というテーマで意見文を書いています。次は、山田さんが書いた「意見文の下書き」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。(1)から(4)は、段落の番号を表します。

【意見文の下書き】

1 SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) などを活用し、インターネット上で文字を通したやりとりをする機会が増えてきている。私は、SNSでやりとりをする際は、相手にどう伝わるかをよく考えながら言葉を選んでは使うべきだと思う。SNSは少ない文字数で自分の思いや考えを表現することが多く、相手に伝えたいことが正しく伝わらないことがある。

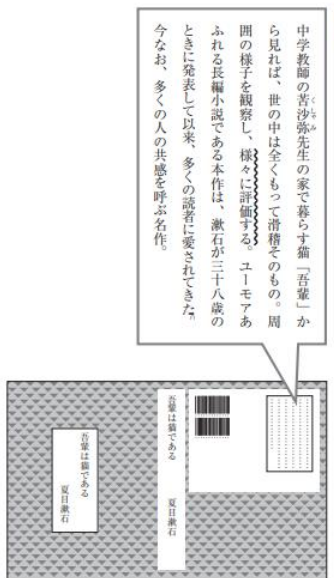
2 以前、私は次のような経験をした。SNSを使い、みんなで待ち合わせの相談をしていたときのことである。一人の友達に対して、待ち合わせの場所までの交通手段を尋ねるつもりで「何で来るの。」と書いたところ、「どうして行ってはダメなの。」という返信が来て、はっとさせられたことがあった。友達は、私の言葉を「なぜ来るのか」という意味で捉えてしまったのだ。そのとき私が、友達に誤解を身えないようにしていねいに書いていれば、このようなことは起こらなかっただろう。

3 皆さんの中には、友達同士であれば短い言葉でも十分に意思疎通が図れると考えたり、短い言葉でやりとりができる手軽さこそがSNSのよさだと考えたりする人もいるだろう。しかし、伝えたいことが正しく伝わらなければ、私が経験したように相手に誤解を身え、不快な思いをさせてしまうこともあるのだ。

4 SNSで自分の思いや考えを表現する場合には、内容を相手に正しく伝えるために、言葉を十分に吟味して使うことが大切だ。少なくともあの経験以来、私は、SNSを使ってやりとりをする際には、自分が書いた言葉を必ず読み返してから発信するようにしている。

- 1 山田さんは、「意見文の下書き」を読み返して、(1)と(2)のように直しました。その意図として最も適切なものを、次の1から5までのの中からそれぞれ一つ選びなさい。
- 1 (1)段落で述べている意見の根拠となる具体例をより詳しく説明しようとした。
 - 2 (2)段落で述べている意見の根拠であることをより明確にしようとした。
 - 3 (3)段落で述べている意見の根拠であることをより明確にしようとした。
 - 4 直前の文で述べている意見の根拠であることをより明確にしようとした。
 - 5 直後の文で述べている意見の根拠となる具体例をより詳しく説明しようとした。

3 次は、夏目漱石の作品「吾輩は猫である」の本のカバーに書かれている「紹介」と、「文章の一部」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。



【紹介】
 中学教師の苦沙弥先生の家で暮らす猫「吾輩」から見れば、世の中は全くもって滑稽そのもの。周囲の様子を観察し、様々に評価する。ユーモアあふれる長編小説である本作は、漱石が三十八歳のときに発表して以来、多くの読者に愛されてきた。今なお、多くの人の共感を呼ぶ名作。

四 【紹介】に「様々に評価する」とありますが、「文章の一部」では、「吾輩」は「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしていますか。また、あなたは、そのような「吾輩」の接し方をどう思いますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

- なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に行書き加えたりしてもかまいません。
- 条件1 「文章の一部」から、「吾輩」が「黒」を評価している表現を引用した上で、「吾輩」が「黒」にどのような接し方をしていることが分かるのかを書きなさい。
- 条件2 条件1のような「吾輩」の接し方について、あなたの考えを具体的に書きなさい。

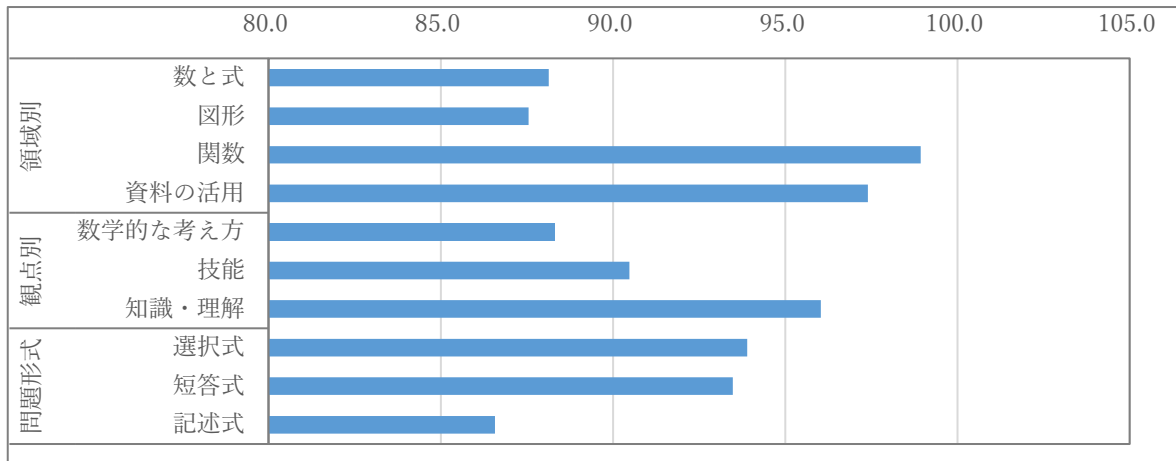
※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|

4 中学校 数学

(1) 領域別観点別等全国比達成率（全国平均正答率を100と見たときの割合）

※達成率＝（佐世保市平均÷全国平均）×100



(2) 平均正答率が比較的高い主な設問の趣旨 ※上段は市（全国との差）、下段は全国
 ※全国との比較で平均正答率が高い問題及び平均正答率が高い問題

| 問題番号 | 主な設問の趣旨 | 平均正答率 |
|------|-----------------------------------|-------------|
| 7(1) | 与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる。 | 92.5 (-1.0) |
| | | 93.5 |

(3) 平均正答率が比較的低い設問の趣旨と無解答率 ※上段は市（全国との差）、下段は全国
 ※全国との比較で平均正答率が低い問題及び平均正答率が低い問題

| 問題番号 | 主な設問の趣旨 | 平均正答率 | 無解答率 |
|------|---|--------------|------|
| 1 | 整式の加法と減法の計算ができる。 | 69.4 (-7.7) | 1.7 |
| | | 77.1 | 0.8 |
| 2 | 具体的な場面で、一元一次方程式をつくることのできる。 | 60.4 (-10.9) | 12.7 |
| | | 71.3 | 7.6 |
| 6(2) | 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる。 | 53.2 (-8.6) | 22.1 |
| | | 61.8 | 15.4 |
| 6(3) | 数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明することができる。 | 22.0 (-8.3) | 37.8 |
| | | 30.3 | 29.9 |
| 9(2) | 錯角が等しくなるための、2直線の位置関係を理解している。 | 56.0 (-8.3) | 19.7 |
| | | 64.3 | 14.2 |

(4) 改善策

- 基礎基本の定着に課題がある。既習事項の定着状況を把握し、定着が不十分な場合は学び直しの時間を設定するなど、学びの素地を整えることが重要である。また、技能の習得には反復練習と定期・実力考査を利用した復習の機会確保が必要になる。
- 単元構想をしっかりと熟慮し、単元・本時で身に付けさせたい力を明確にする。その身に付けさせたい力は学習指導要領が基であることから、目指す目標が学習指導要領とずれないことが重要である。
- 複数の情報から必要な情報を選択したり、関連付けながら考えたりすることに課題がある。問題を解決する際に、使った数や式の意味を意識させるとともに、単元計画において、複数の情報を示した問題を提示したり、学んだことを生活や他の学習の中で活用するような場面を設定したりするなど、単元の学びと、既習内容や他の場面をつなげるような工夫が必要である。
- 短答形式の問題であっても、問題が長文になると読み解くことができないため、教科書の問題に情報を付け加えるなどして、意図的に課題を設定する。

(5) 平均正答率が比較的低い設問

1 $(5x + 6y) - (3x - 2y)$ を計算しなさい。

2 ノート2冊と800円の筆箱1個を買ったときの代金と、ノート4冊と500円のシャープペンシル1本を買ったときの代金は等しくなります。ノート1冊の値段を求めるために、ノート1冊の値段を x 円として、方程式をつくりなさい。ただし、つくった方程式を解く必要はありません。

6 自然数を5つずつに区切った表があります。この表で、縦に2つ、横に2つの数が入る四角で4つの数を囲みます。例えば、右の図1のように四角で4つの数を囲むとき、左上の数は3、右上の数は4、左下の数は8、右下の数は9になります。

図1

| | | | | |
|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |

優太さんと真菜さんは、右の図2のように、4つの数を囲んで、それら4つの数の和がどんな数になるかを調べています。

図2

| | | | | |
|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | 32 | 33 | 34 | 35 |

1, 2, 6, 7 のとき $1 + 2 + 6 + 7 = 16 = 4 \times 4$
 9, 10, 14, 15 のとき $9 + 10 + 14 + 15 = 48 = 4 \times 12$
 22, 23, 27, 28 のとき $22 + 23 + 27 + 28 = 100 = 4 \times 25$

優太さんは、これらの結果から、四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和はいつでも4の倍数になると予想しました。

(2) 二人は、四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和はいつでも4の倍数になることが成り立つかどうかについて話し合っています。

優太さん「左上の数が1のとき、左下の数が6になっているね。四角で4つの数を囲むとき、左上の数に5をたすと左下の数になっているよ。」
 真菜さん「そうなるのは、自然数を5つずつで区切っているからだね。」
 優太さん「左上の数を n とすると、左下の数は $n + 5$ と表すことができるね。」
 真菜さん「右上の数と右下の数も n を使って表して、4つの数の和について調べてみよう。」

「四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和はいつでも4の倍数になる」という優太さんの予想が成り立つことの説明を完成しなさい。

説明

n を自然数として、四角で囲んだ4つの数のうち、左上の数を n とすると、右上の数は $n + 1$ 、左下の数は $n + 5$ 、右下の数は $n + 6$ と表される。これら4つの数の和は、

$$n + (n + 1) + (n + 5) + (n + 6)$$

$$=$$

(3) 二人は、自然数を6つずつに区切った表でも、四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和が4の倍数になるかを考えることにしました。そこで、次の図3のような表をつくり、四角で囲んだ4つの数の和について調べました。

図3

| | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

1, 2, 7, 8 のとき $1 + 2 + 7 + 8 = 18 = 2 \times 9$
 17, 18, 23, 24 のとき $17 + 18 + 23 + 24 = 82 = 2 \times 41$

これらの結果から、図3のときは四角で囲んだ4つの数の和が、4の倍数にならないことがわかります。そこで、真菜さんは、四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和がどんな数になるかを調べるために、左上の数を n とし、右上の数を $n + 1$ 、左下の数を $n + 6$ 、右下の数を $n + 7$ と表し、次のように計算しました。

真菜さんの計算

$$n + (n + 1) + (n + 6) + (n + 7)$$

$$= n + n + 1 + n + 6 + n + 7$$

$$= 4n + 14$$

$$= 2(2n + 7)$$

| | |
|---------|---------|
| n | $n + 1$ |
| $n + 6$ | $n + 7$ |

前ページの真菜さんの計算から、四角で囲んだ4つの数の和は、 $2(2n + 7)$ になるので2の倍数になることがわかります。このことについて、二人は話し合っています。

真菜さん「自然数を6つずつに区切って表をつくったときは、4つの数の和が $2n + 7$ の2倍になることがわかるね。」
 優太さん「 $2n + 7$ はどんな数なのかな。」

$2(2n + 7)$ の $2n + 7$ は、 $n + (n + 7)$ と変形することができます。このことから、四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和は、左上、右上、左下、右下の数のうち、ある2つの数の和の2倍であることがわかります。

四角で囲んだ4つの数の和は、どの位置にある2つの数の和の2倍ですか。「は、……である。」という形で書きなさい。

IV 質問紙調査結果

1 施策に関わる項目における肯定的意見の割合

上段:佐世保市

下段:全国

国+2

国-2

| 施策 | 質問番号 | 質問事項 | 小学校 | | | 中学校 | | |
|--|---------------------|---|------|------|------|------|------|------|
| | | | R3 | R1 | H30 | R3 | R1 | H30 |
| 心の教育のさらなる充実 | (6) | 自分には、よいところがあると思いますか | 78.4 | 79.3 | 86.7 | 77.8 | 75.8 | 78.8 |
| | | | 76.9 | 81.2 | 84.0 | 76.2 | 74.1 | 75.9 |
| | (一) | 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか | / | 86.3 | 84.8 | / | 82.6 | 83.1 |
| | | | / | 86.1 | 85.3 | / | 81.5 | 82.2 |
| | (10) | 人が困っているときは、進んで助けていますか | 84.7 | 85.8 | / | 86.1 | 84.7 | / |
| 88.7 | | | 87.9 | / | 88.5 | 85.9 | / | |
| (12) | 人の役に立つ人間になりたいと思いますか | 95.3 | 95.2 | 95.1 | 96.5 | 95.8 | 95.8 | |
| | | 95.5 | 95.2 | 95.2 | 95.0 | 94.3 | 94.9 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 自尊感情について、今年度は全国の割合よりも高くなっているが、低い傾向であることは変わらない。今後も、子供自身が自分のよさを実感することが必要である。 ・ 人の役に立つ人間になりたいという項目は、依然として高い傾向にある。 | | | | | | | | |
| コミュニケーション能力の向上 | (一) | 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか | / | 75.4 | 80.1 | / | 78.8 | 79.7 |
| | | | / | 77.4 | 80.5 | / | 76.4 | 76.0 |
| | (32) | 前学年までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか | 55.1 | 55.8 | 55.4 | 54.2 | 50.9 | 50.0 |
| 63.5 | | | 62.5 | 61.0 | 62.0 | 55.8 | 53.8 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えを発表する際に、分かりやすく伝えるという意識について、全国の割合と比較して低い状況が続いている。相手意識をもたせることと、自分の発表を振り返る機会を大切にしたい。 | | | | | | | | |
| 子供の居場所づくり | (13) | 学校に行くのは楽しいと思いますか | 79.8 | 84.9 | / | 81.1 | 83.7 | / |
| | | | 83.4 | 85.8 | / | 81.1 | 81.9 | / |
| | (24) | 今住んでいる地域の行事に参加していますか | 60.3 | 67.8 | 64.1 | 43.7 | 48.1 | 40.7 |
| 58.1 | | | 68.0 | 62.7 | 43.7 | 50.6 | 75.6 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 約8割の子供が学校に行くことが楽しいと思っているが、2割ほどの楽しくないと思っている子供への対応が必要である。 ・ 地域の行事への参加は、小学校がR元年度と比較して低くなっている。新型コロナウイルス感染症の影響によるものと考えられる。 | | | | | | | | |
| 関係機関と連携を図る（学校質問紙） | (82) | 保護者や地域の方が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか | 97.8 | 100 | 100 | 92.3 | 96.0 | 96.1 |
| | | | 95.7 | 97.8 | 97.7 | 85.3 | 90.4 | 90.4 |
| | (83) | 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、(82)の質問にあるような保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか | 80.4 | 86.9 | 78.3 | 73.1 | 80.0 | 77.0 |
| | | | 73.3 | 79.2 | 72.8 | 63.3 | 67.5 | 60.7 |
| | (84) | (82)の質問にあるような保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか | 100 | 97.8 | 100 | 92.3 | 100 | 88.5 |
| 94.7 | | | 95.6 | 95.4 | 89.8 | 91.5 | 88.6 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域や保護者の方々の学校への協力等は、全国と比較しても高く、ほとんどの学校がそれらによる効果を感じている状況が続いているが、活動の実施については、例年よりも低くなっており、新型コロナウイルス感染症の影響が考えられる。 | | | | | | | | |

2 規範意識、学習の基盤等に関わる項目における肯定的意見の割合

上段：佐世保市 下段：全国

国より2ポイント以上

国より2ポイント以下

| | 質問番号 | 質問事項 | 小学校 | | | 中学校 | | |
|--|--|--|------|------|------|------|------|------|
| | | | R3 | R1 | H30 | R3 | R1 | H30 |
| 規範意識・自尊感情 | (7) | 将来の夢や目標を持っていますか | 82.5 | 82.9 | 85.9 | 72.5 | 72.5 | 72.0 |
| | | | 80.3 | 83.8 | 85.1 | 68.6 | 70.5 | 72.4 |
| | (11) | いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか | 96.5 | 97.1 | 96.9 | 96.8 | 96.8 | 95.9 |
| | | | 96.8 | 97.1 | 96.8 | 95.9 | 95.1 | 95.5 |
| <ul style="list-style-type: none"> 将来の夢や目標を持っている子供の割合が、小・中ともに全国よりも高い。 いじめは、いけないことだという意識が高い。 | | | | | | | | |
| 家庭学習・読書習慣 | (18) | 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（1時間以上） | 58.3 | 65.1 | 65.6 | 68.9 | 66.2 | 64.1 |
| | | | 62.5 | 66.1 | 66.2 | 75.9 | 69.8 | 70.6 |
| | (21) | 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（30分以上） | 32.7 | 37.7 | 39.4 | 33.3 | 28.2 | 31.6 |
| | | | 37.4 | 40.0 | 41.1 | 28.9 | 27.0 | 29.9 |
| <ul style="list-style-type: none"> 1日あたりの1時間以上勉強する児童生徒の割合が、全国よりも5ポイント以上低い。 読書の時間は、小中ともに3割強となっており、小学校においては、H30年度から徐々に低くなっている。 | | | | | | | | |
| 生活習慣 | (1) | 朝食を毎日食べていますか | 94.0 | 93.9 | 93.4 | 94.3 | 93.4 | 92.8 |
| | | | 94.9 | 95.3 | 94.5 | 92.8 | 93.1 | 91.9 |
| | (2) | 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか | 80.1 | 80.4 | 76.8 | 82.4 | 81.4 | 76.8 |
| | | | 81.2 | 81.4 | 77.0 | 79.8 | 78.0 | 74.2 |
| | (3) | 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか | 89.2 | 91.9 | 89.8 | 94.1 | 94.1 | 92.1 |
| | | | 90.4 | 91.6 | 88.8 | 92.7 | 92.8 | 90.3 |
| <ul style="list-style-type: none"> 朝食を毎日食べている子供の割合が、徐々に高くなっている。 就寝、起床については、例年とほぼ変わっていない。 | | | | | | | | |
| 学習に対する関心・意欲等 | (43) | 国語の勉強は好きですか | 50.9 | 57.9 | | 60.8 | 60.0 | |
| | | | 58.4 | 64.2 | | 60.8 | 61.7 | |
| | (44) | 国語の勉強は大切だと思いますか | 91.1 | 90.7 | | 94.0 | 91.3 | |
| | | | 93.2 | 93.0 | | 91.6 | 91.0 | |
| | (45) | 国語の授業の内容はよく分かりますか | 78.9 | 79.2 | | 76.1 | 74.4 | |
| | | | 84.2 | 84.9 | | 80.1 | 77.6 | |
| | (46) | 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか | 91.1 | 89.4 | | 91.8 | 90.2 | |
| | | | 91.8 | 91.2 | | 88.7 | 88.0 | |
| | (52) | 算数・数学の勉強は好きですか | 69.0 | 69.4 | 64.0 | 62.2 | 64.0 | 59.8 |
| | | | 67.8 | 68.6 | 64.0 | 59.1 | 57.9 | 53.9 |
| | (53) | 算数・数学の勉強は大切だと思いますか | 92.7 | 93.5 | 93.0 | 85.9 | 86.4 | 85.0 |
| | | | 93.8 | 93.7 | 92.1 | 84.1 | 84.2 | 83.6 |
| | (54) | 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか | 82.5 | 80.2 | 81.3 | 75.3 | 78.4 | 70.4 |
| | | | 84.6 | 83.5 | 83.4 | 74.6 | 73.9 | 71.0 |
| (55) | 算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか | 92.1 | 92.3 | 91.3 | 75.8 | 80.2 | 76.8 | |
| | | 92.6 | 92.5 | 90.3 | 76.2 | 76.2 | 72.9 | |
| (61) | 英語の勉強は好きですか | 64.4 | | | 51.1 | 56.5 | | |
| | | 68.3 | | | 56.7 | 56.0 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 小学校国語において、R元年度同様に、全国よりも大きく低くなっており、国語に対する関心を高め、理解を実感できる授業づくりが求められる。 中学校数学において、関心が全国よりも高いが、小学校算数の内容理解については、全国よりも低い状況が続いている。 | | | | | | | | |

| | 質問番号 | 質問事項 | 小学校 | | | 中学校 | | |
|-----------|--|---|------|------|------|------|------|------|
| | | | R3 | R1 | H30 | R3 | R1 | H30 |
| 新学習指導要領関連 | (31) | 前学年までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか | 77.0 | | | 78.7 | | |
| | | | 82.6 | | | 83.7 | | |
| | (32) | 前学年までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか ※再掲 | 55.1 | | | 54.2 | | |
| | | | 63.5 | | | 62.0 | | |
| | (33) | 前学年までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか | 69.5 | 71.4 | 72.9 | 78.8 | 73.0 | 73.5 |
| | | | 78.2 | 77.7 | 76.7 | 81.0 | 74.8 | 76.3 |
| | (34) | 前学年までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか | 57.5 | | | 57.6 | | |
| | | | 67.2 | | | 59.5 | | |
| | (35) | 前学年までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか | 78.3 | | | 74.6 | | |
| | | | 81.4 | | | 74.3 | | |
| | (36) | 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか | 93.8 | | | 94.9 | | |
| | | | 95.5 | | | 96.5 | | |
| | (37) | 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか | 72.9 | 66.2 | 74.1 | 74.4 | 71.0 | 75.7 |
| | | | 78.8 | 74.1 | 77.7 | 77.8 | 72.8 | 76.3 |
| (38) | 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか | 73.7 | | | 72.4 | | | |
| | | 78.3 | | | 74.6 | | | |
| (39) | 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか | 63.3 | 58.2 | | 73.5 | 66.8 | | |
| | | 73.0 | 65.7 | | 70.2 | 61.5 | | |
| (40) | あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか | 62.7 | | | 71.0 | | | |
| | | 73.4 | | | 73.9 | | | |
| (41) | 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか | 66.6 | 68.4 | | 68.9 | 67.6 | | |
| | | 73.5 | 73.4 | | 69.8 | 65.6 | | |
| (42) | 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思いますか | 76.3 | 76.3 | | 87.9 | 79.8 | | |
| | | 81.1 | 80.9 | | 86.2 | 76.6 | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 小学校では、ほとんどの項目で全国よりも低い。主体的な学び、総合的な学習の時間での探究的活動等、10ポイント程度低い項目が複数あり、新学習指導要領の趣旨等について、共通理解を図る必要がある。 中学校においては、R元年度と引き続き、総合的な学習の時間での探究的活動が、全国より高い。総合的な学習の時間の取組が生徒の主体的な学びになっていると考えられる。 | | | | | | |

3 児童生徒質問紙調査と学校質問紙調査の関連項目

上段：児童生徒質問紙 下段：学校質問紙

10ポイント以上差

| | 質問番号 | 質問事項 | 小学校 | 中学校 |
|--|------|--|------|------|
| 1 | (31) | 前学年までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか | 77.0 | 78.7 |
| | (31) | 調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか | 65.2 | 80.8 |
| 2 | (32) | 前学年までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか | 55.1 | 54.2 |
| | (30) | 調査対象学年の児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか | 63.0 | 69.2 |
| 3 | (33) | 前学年までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか | 69.5 | 78.8 |
| | (29) | 調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか | 78.2 | 76.9 |
| 4 | (34) | 前学年までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか | 57.5 | 57.6 |
| | (37) | 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか | 82.6 | 88.4 |
| 5 | (36) | 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができていると思いますか | 93.8 | 94.9 |
| | (33) | 調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか | 80.4 | 92.3 |
| 6 | (37) | 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか | 72.9 | 74.4 |
| | (32) | 調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか | 63.0 | 84.6 |
| 7 | (39) | 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか | 63.3 | 73.5 |
| | (41) | 調査対象学年の児童に対して、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか | 93.5 | 92.3 |
| 8 | (40) | あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか | 62.7 | 71.0 |
| | (42) | 調査対象学年の児童に対して、学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行っていますか | 91.3 | 100 |
| 9 | (41) | 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか | 66.6 | 68.9 |
| | (43) | 調査対象学年の児童に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導を行っていますか | 91.3 | 100 |
| <ul style="list-style-type: none"> 1の「自分の考えをしっかりと伝えることができる」では、小学校において、児童と教師の差が大きく、伝えているつもりになっている児童がいると考えられる。 2の「自分の考えがうまく伝わるように工夫する」では、中学校において、生徒よりも教師の割合が高い。工夫ができていることを生徒に実感させることが大切である。 4の「各教科の学びを生かす」では、教師は高い割合で機会を設けているとあるが、児童生徒は、生かしていると実感できていない。学びを生かしていることを意識させるようにする。 5の「相手の考えを最後まで聞くことができる」では、小学校において、児童が思っているほど、教師は聞いているとは思っていない。聞いているつもりになっている児童がいることが考えられる。 6の「自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」については、小学校は、児童が高いのに対し、中学校は教師が高くなっている。小中学校ともに、自分の考えを深め広げたことを具体的な場面で実感させるようにする。 7～9については、児童生徒と教師の意識に大きな差がある。教師は、指導をしているが、児童生徒はそれを実感できていない。指導したことが、児童生徒にしっかりと実体験として積み重ねていくことが大切である。 | | | | |

4 新型コロナウイルス感染症関連

◎児童生徒質問紙

上段：佐世保市 下段：全国

国より2ポイント以上

国より2ポイント以下

| 質問番号 | 質問事項 | 小学校 | | 中学校 | | | | | | |
|------|---|------|------|------|------|--------|---------|----------------|--------|-----|
| | | 小学校 | 中学校 | 小学校 | 中学校 | | | | | |
| (64) | 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか | 56.7 | 64.4 | 55.2 | 62.8 | | | | | |
| | | 59.4 | 38.8 | 64.6 | 37.6 | | | | | |
| (65) | 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか | 62.4 | 52.0 | 63.1 | 48.4 | | | | | |
| | | 62.4 | 52.0 | 63.1 | 48.4 | | | | | |
| 質問番号 | 質問事項 | 先生 | 友達 | 家族 | 左記以外 | 自分で調べた | そのままにした | 分からなかったことがなかった | 思い出せない | |
| (67) | 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか（複数選択） | 小学校 | 8.0 | 35.6 | 76.5 | 9.4 | 58.3 | 10.7 | 9.5 | 7.4 |
| | | | 9.2 | 31.9 | 78.8 | 9.4 | 62.4 | 10.1 | 10.3 | 4.9 |
| | | 中学校 | 4.5 | 46.9 | 46.5 | 12.4 | 62.2 | 15.8 | 5.2 | 6.5 |
| | | | 7.2 | 43.9 | 44.3 | 12.3 | 61.6 | 14.3 | 6.3 | 6.9 |

・ 休校期間中、不安に感じている児童生徒は、小・中学校ともに、全国と同程度であるが、それぞれ6割前後の児童生徒が不安に感じていたことが分かる。

・ 「規則正しい生活」については、小学校で6割強、中学校で5割強となっており、逆に、生活リズムが崩れていた児童が4割、生徒が5割程度いたこととなる。

・ 課題で分からなかった場合の対応として、「自分で調べた」児童生徒が6割程度となっているが、「そのままにした」児童生徒が1割強となっており、自分で学びを進めることができるように、学習の仕方を身に付け、調べる力をつける必要がある。

◎学校質問紙

上段：佐世保市 下段：全国

国より2ポイント以上

国より2ポイント以下

| 質問番号 | 質問事項 | | よくなった | どちらかといえばよくなった | 変わらない | どちらかといえば悪くなった | 悪くなった | 分からない |
|------|--|-----|-------|---------------|-------|---------------|-------|-------|
| | | | よくなった | どちらかといえばよくなった | 変わらない | どちらかといえば悪くなった | 悪くなった | 分からない |
| (C7) | 新型コロナウイルス感染症の影響前（令和2年3月以前）と現在（令和3年5月）とを比較して、どのような変化があったと思いますか 児童生徒同士の関係 | 小学校 | 2.2 | 4.3 | 76.1 | 13.0 | 2.2 | 2.2 |
| | | | 1.4 | 6.6 | 78.7 | 9.6 | 0.4 | 2.9 |
| | | 中学校 | 3.8 | 19.2 | 73.1 | 3.8 | 0.0 | 0.0 |
| | | | 2.0 | 9.0 | 76.9 | 8.1 | 0.5 | 3.2 |
| (C8) | 新型コロナウイルス感染症の影響前（令和2年3月以前）と現在（令和3年5月）とを比較して、どのような変化があったと思いますか 児童生徒と教員の関係 | 小学校 | 4.3 | 2.2 | 82.6 | 6.5 | 2.2 | 2.2 |
| | | | 1.8 | 7.8 | 82.8 | 4.7 | 0.1 | 2.5 |
| | | 中学校 | 3.8 | 23.1 | 69.2 | 3.8 | 0.0 | 0.0 |
| | | | 2.4 | 11.4 | 80.1 | 3.4 | 0.2 | 2.2 |
| (C9) | 新型コロナウイルス感染症の影響前（令和2年3月以前）と現在（令和3年5月）とを比較して、どのような変化があったと思いますか 教員と保護者の関係 | 小学校 | 2.2 | 6.5 | 63.0 | 19.6 | 2.2 | 6.5 |
| | | | 1.5 | 8.1 | 73.6 | 11.2 | 0.5 | 4.7 |
| | | 中学校 | 2.9 | 4.7 | 80.8 | 7.6 | 0.0 | 3.5 |
| | | | 1.7 | 8.5 | 77.6 | 7.2 | 0.4 | 4.2 |

・ どの項目も、関係性は変わらないと回答している割合が高い。しかし、小学校において、児童同士、教員と保護者の関係で「どちらかといえば悪くなった」「悪くなった」の回答が全国より高くなっており、臨時休業や行事の中止が影響していると考えられる。。